

コミュニティ・スクール委員会だより

第2号

編集・発行 三鷹中央学園コミュニティ・スクール委員会

<http://www.mitaka-schools.jp/mitakachuo/index.html>



コミュニティ・スクール（CS）委員の大事な役目 「学校関係者評価」って？

子どもたちの9年間の学びに責任を持って取り組むために、三小・七小・四中が一つの学園として、一体感のある教育をしています。そのために各学校は、年度初めに「コミュニティ・スクールの運営」「確かな学力」「豊かな人間性」などの項目について重点目標を定め、その実現に向けて具体的な計画を立てています。そして、その計画が正しく進められているか、どのように進めていくかを各校は学期ごとに点検し、評価しています。

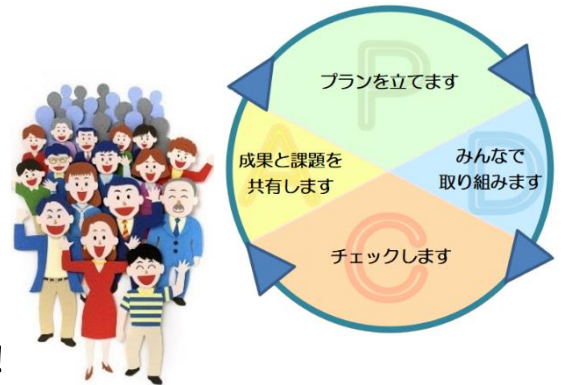


そうして各校が行った「自己評価」に対して、その評価が適正かを判断するのがCS（コミュニティ・スクール）委員の「学校関係者評価」です。と、言うとなんだか上から目線で偉そうな感じがしますが、言ってみればCS委員は学校の「パートナー」であり、「辛口の友人」なのです。

その「学校関係者評価」をする際に、何よりも大事な判断の材料となるのが、児童・生徒そして保護者の皆さまにお願いしている「学校生活振り返りアンケート」と「学園・学校評価アンケート」です。また、学校経営の大事な指針として生まれたのが「パワーアップアクションプラン（PUAP）」なのです。

つまり！

**子どもたちと保護者、そして地域の一人一人が
「三鷹中央学園の当事者であり、応援団」なのです！**



学園学習ボランティア

今年度も多くの皆様に学園学習ボランティアとしてご協力いただき、ありがとうございました。2月に懇談会を開催し、登録者の皆様と学習ボランティアの活動についてざっくばらんに話し合いました。「学校での子どもたちの様子を間近に見ることができて良かった」「ボランティアとしてどこまで授業に関わったらいいのか戸惑った」「誰でもできる、参加できると思える工夫があると良い」等のご意見・ご感想をいただきました。

学校と家庭と地域は、応援団として子どもたちの学びを支えます。皆様にとって参加して良かったと思える活動となるよう、今後も改善してまいります。【今年度新規登録者数 54名 登録者総数 224名】

